



# 天茶っ子

2025 年 6 月 26 日(木)

天下茶屋小学校

校長 清原良一

## これからの時代に必要とされる力

先日、学校で学習することの意味について、児童と話をしました。その時、その児童は、「算数は答えが解ければ良い。社会や理科は内容を暗記すれば良い。国語で話し合う学習は意味がない。」と一生懸命に語り、自分の考えを説明してくれました。伝える熱意は花丸でしたが、話を聞きながら、そのような考えをもっているのかという驚きと同時に、ここに、学校教育が担う大きな役割があると感じました。

IoT や AI 等の活用により、教育の現場や社会全体の価値観が大きく変わると言われています。また、「多様な人々と協働する力（チームワーク）」、「理解して伝える力（リテラシー）」、「課題を発見・解決する力」や「社会を構想・設計する力」等、身に付けるべき必要な力も変わってきます。

本校でも、一斉授業によって教師が児童に知識を教え込む学習から、必要な力を身に付けるための学習へ転換を図ろうとしています。指導方法の改善はもちろんですが、これまで取り組んできた学習活動に新たな試みを加え、学習活動の内容もアップデートしています。

その一つに、茶道体験の活動があります。この活動は、5年生が取り組んでいます。茶道で使うマイお茶碗を土をこねるところから始め、薬を塗り染色して、学校の窯で焼いて作っています。また6年生ではレザークラフトをします。地域の婦人会の皆さんに講師をしていただき、ペンケースなどを作っています。これらの学習は、多くの方々の熱意や努力・サポートによって実現しています。こうした方々との交流をはじめとして人と関わる機会、日本の伝統工芸に触れる体験、学んだことをまとめて誰かに伝える活動など、これら多くの活動は、単に問題を解いて答えを求める、教科書に書かれていることを覚える学びとは、比べものにならない価値があると考えます。

本校の教育活動によって、これからの時代に必要とされる力が身に付けられるように、教職員が一体となって、地域の皆様の協力を得ながら進めてまいります。

### 見守りありがとうございます

子どもたちの安全を守るために、登校時に地域の方やボランティアの方々が、校門前、交通量の多い道路、踏切の前に立って頂いています。大変ありがたく思っています。この場をお借りしてお礼申し上げます。学校だけでできることには、限界があります。今後とも、子どもたちの安全を守るために、できる範囲で結構ですので、ご協力いただけると幸いです。よろしくお願いいたします。学校側は、正門前に当番の教員、公園の入り口に管理作業員、通学路を私が巡回します。